

南山大学アジア・太平洋研究センター、地域研究センター共同研究  
「ことばと国家のインターフェイス」共催講演会

# 日本統治下台湾の「植民地漢文」

——クレオール化された漢文文体の政治的意義——

**陳 培豊 氏**

(台湾・中央研究院 台湾史研究所副研究員)



コメンテータ

**紙村 徹 氏**

(神戸市立看護大学 准教授)

日時： 2010年7月15日(木)17:00-19:00

場所： 南山大学名古屋キャンパス J棟Pルーム

お問い合わせ

南山大学アジア・太平洋研究センター

〒466-8673

名古屋市昭和区山里町18番地

TEL: 052-832-3111 (代表), FAX: 052-832-6825

E-mail: cfes-cfas-all@nanzan-u.ac.jp

